ひとのあと

森のまえ

キタヒロアートプロジェクト2026

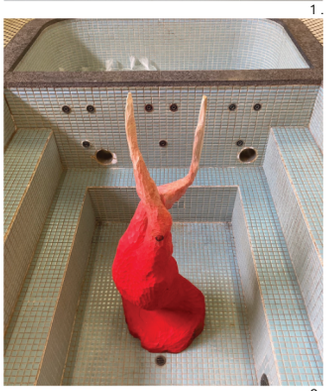
広島市立大学芸術学部
彫刻専攻

岡田月羽
小林葵
清水詩音
髙橋亜月
中務純正
畑中フミ
古川由紀乃
八尋菜緒
山根昂大
横山紗知
吉田清花

11／21（土）―12／6（日）

主催　キタヒロアートプロジェクト実行委員会
共催　広島市立大学芸術学部彫刻専攻
　　NPO法人ねきえ
　　北広島町教育委員会
助成　いちだい地域共創プロジェクト
協力　NPO法人 INE OASA（い〜ね！おおあさ）
　　わさまち会
　　わさーるマート


1.


2.

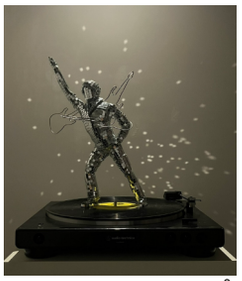

3.


4.


5.


6.


7.


8.


9.


10.


11.

1. 岡田月羽《I reailzed by counting but I've lost》2025
2. 古川由紀乃《べちゃ》2025
3. 八尋菜緒《親指》2025
4. 清水詩音《ありがとうのインフレーション》2026
5. 髙橋亜月《Midnight Matsuko》2026
6. 中務純正《59歩》2026
7. 小林葵《HEAVEN》2026
8. 吉田清花《ドローイング》2026
9. 山根昂大《After Saturday Night》2026
10. 横山紗知《錆》2026
11. 畑中フミ《無題》2026

※上記の作品は今回展示される物とは異なります。

キタヒロ アートプロジェクト 2026

ひとのあと 森のまえ

自然の中には、そこに生きた人々の痕跡が多く残されています。人の手によって切り拓かれた土地、長い年月をかけて形づくられた風景、暮らしの中で受け継がれてきた営み。それらは自然と切り離されたものではなく、互いに影響を与え合いながら、現在の風景をつくり上げてきました。私たち広島市立大学芸術学部彫刻専攻の11名は広島県北広島町大朝を訪れ、合宿形式でのフィールドワークを行いました。現地での観察や地域の方々との交流を通してこの土地が歩んできた歴史や、自然と共に暮らすための取り組みについて調査しました。そこでは、何気ない風景の中にも人々の営みと自然が積み重ねてきた時間が息づいていることに気づかされます。本展「人のあと 森のまえ」では、こうした経験を出発点に、11名それぞれの視点から、この土地に残る人の痕跡と自然との関係を見つめ直します。人が自然に残してきたもの、そして自然が受け継いでいくもの。そのあいだにある時間や記憶を、彫刻という表現を通して探ります。

キタヒロ アートプロジェクト 2026
ひとのあと 森のまえ

2026年11月21日（土）～12月6日（日）
時間：11:00~16:00（最終日は14:00まで）
　　水曜休館日
会場：わさ環境農業公園、和泉屋商店、
　　わさーるマート、小山八幡神社ほか
　　入場無料
主催：キタヒロアートプロジェクト実行委員会
共催：広島市立大学芸術学部彫刻専攻、
　　NPO法人ねきえ、北広島町教育委員会
助成：いちだい地域共創プロジェクト
協力：NPO法人 INE OASA (い～ね！ おおあさ)、
　　わさまち会、わさーるマート

Instagram

キタヒロアート
プロジェクト

広島市立大学芸術学部
彫刻専攻

NPO法人ねきえ

関連イベント

『鯖トーク』参加作家による作品解説ツアー
日時：11月21日（土） 1 周目 10時～12時 / 2 周目 13時～15時
開始場所：大朝地域づくりセンター入り口前 ※近くの展示箇所から順に周って行きます。

『ザ・参観日』大学教員による公開講評会
日時：12月6日（日）10時～14時　開始場所：わさ環境農業公園

お問い合わせ：sculpture@m.hiroshima-cu.ac.jp (広島市立大学芸術学部彫刻専攻)



アクセス Access

わさ環境農業公園（アメダス大朝が目印）
〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝4413
※本展の会場マップをこちらで配布しております。

高速バスでお越しの場合

広島駅新幹線口、または広域公園前駅より広電バス 高速線
「大朝車庫行き」に乗車 > 終点「大朝駅」バス停下車
（徒歩約6分）
※広島駅から大朝駅までの乗車時間は約1時間15分

車でお越しの場合

浜田自動車道「大朝IC」から約5分
広島市安佐南区方面からは、広島自動車道・中国自動車道
浜田自動車道を経由して約45分（約48.6km）

駐車場：無料駐車場あり（わさ環境農業公園敷地内６台）

デザイン：髙橋亜月　表写真 (土居田屋)：畑中フミ